

H26 年度大杉杯学生サッカー大会  
(第 18 回NHK杯熊本県サッカー選手権大会学生予選)

## 実 施 要 項

1. 名 称 平成 26 年度大杉杯学生サッカー大会  
(第 18 回NHK杯熊本県サッカー選手権大会学生予選)
2. 主 催 一般社団法人熊本県サッカー協会
3. 後 援 熊本日新聞社
4. 期 日 平成 26 年 4 月 13、20、27、29、5 月 10、11、18 (予備日)
5. 会 場 熊本県立大 G、東海大 G、山鹿後藤 G・崇城大学 G・宇城アカデミー
6. 資 格 公益財団法人日本サッカー協会に登録された第 1 種及び第 2 種のチームであって、次の資格を有するものに限る。
  - 1 本年度の加盟団体登録を完了し、会費納入済のものであること。
  - 2 参加選手は他のチームに二重登録されていないこと。
  - 3 公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参する。
  - 4 参加資格に疑義ある場合は、一般社団法人熊本県サッカー協会がこれを裁定する。
7. 参加チーム 本大会は、学生部会所属チームにより実施する。
8. 試合方法
  - 1) 参加チームを 2 グループに分けて予選リーグを行う。

九州大学リーグ所属チームは、シードとし準決勝から出場する。

予選リーグの試合は勝ち点制とし、勝ち点の多いチームが準決勝に進出するものとする。試合時間は 90 分とし、延長は行わず PK 戦とする。

90 分内の勝利チームには勝ち点 3 を与え、敗者チームは 0 とする。

PK 戦の勝者チームには勝ち点 2、敗者チームは勝ち点 1 とする。

なお、勝ち点が同じときは次の順番により準決勝進出チームを決定する。

①勝ち点、②得失点差、③総得点、すべて同率の場合は、抽選により準決勝進出チームを決定する。
  - 2) 予選代表決定戦についても、試合時間は 90 分とし、延長は行わず PK 戦とする。
  - 3) 準決勝からの試合時間は 90 分とし、同点の場合は 20 分の延長戦を行い、なお勝敗が決しない場合は、PK 戦により勝者を決定する。

3 位決定戦も同様に行うものとする。
9. 参加申込 平成 26 年 3 月 3 日 (月) なお大会エントリー表は大会事務局へデータで送信すること。
10. 組み合わせ 2 月 17 日開催の会議にて組み合わせを決定する。
11. 競技規則
  - ① 公益財団法人日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
  - ② 選手の交代に関しては、競技開始時に登録した最大 9 名の交代要員の中から、4 名までが認められる。ベンチには、交代要員・交代して退いた選手および登録した役員のみ入ることができる。
  - ③ テクニカルエリアから指示することができる役員は、その都度 1 名とする。
  - ④ 本大会において退場を命じられた選手は、本大会の次の 1 試合の出場を自動的に停止し、その後の処置については本大会規律委員会又は、熊本県サッカー協会に問い合わせる。

一協会規律フェアプレー委員会において決定する。

- ⑤ 警告の累積を行う。本大会中、2度の警告を受けた選手は本大会の次の1試合の出場を停止する。ただし、出場停止は決勝トーナメント、県大会には及ばないものとする。
- ⑥前の試合がPK戦の場合、次の試合のチームはPK戦終了後15分間は、ピッチ内でのアップが認められる。
- ⑦追加登録については、2月17日開催のWeb登録説明会で説明があった新システムを適用し、Web印刷されたもの及び選手証で対応する。※写真を必ず貼ること。ない場合は学生証で対応する。

12. 表彰 ① 優勝及び準優勝チームには表彰状を授与する。

② 優勝チームには優勝杯を授与し、次回まで保持させる。

③ 準優勝チームには準優勝盾を授与する。

13. 服装 ① 背番号は必ず試合毎のメンバー表に記載された背番号をつけること。

② 正・副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は異色のものを用意すること。

③ 正・副のユニフォームは2着とも試合会場へ持参すること。

14. 経費 本大会は、熊本県サッカー協会競技運営費と協賛社による協賛金、各チームが納入する参加料の収入をもって運営する。

15. 代表者会議 平成26年3月24日（月） 19時00分～

熊本県サッカー協会事務所会議室（熊本市八王寺町）

なお参加料25,000円を大会事務局に当日納入すること。

16. その他 本大会の優勝・準優勝チームは、第18回NHK杯熊本県サッカー選手権大会に学生代表として出場する義務を負う。

大会参加にあたっては、事故、けが、トラブルが起こらないよう、チームの責任で細心の注意を払うこと。

会場準備・後片付けについては監督会議にて決定することとし、会場責任者の指示により実施すること。

マネージャーズミーティングは試合開始の60分前に行うが、その際メンバー表、ユニフォーム、選手証を持参すること。

選手証は必ず会場に持参することとし、試合終了後でも相手チーム、マッチ等から確認の提示要請があった場合、提示すること。提示できない場合は選手証の不備として、試合結果に係らず相手チームの勝利とする。

追加登録選手も、必ず選手証が必要である。選手証のないものは参加できないものとし、追加登録する場合は大会事務局へも必ず連絡すること。

また交通事故等やむをえない理由により、一方のチームの責により試合開始が遅れる場合は、必ずマッチへ連絡すること。開始予定時刻を30分経過しても開始できない場合、学生部会はその試合を5・0の没収試合とし、予選リーグの場合は相手チームに勝ち点を与え、準決勝からの試合については次戦出場チームを決定、もしくは優勝チームを決定することができる。

該当チームに対し、学生部会は厳罰を処するものとする。

予選リーグは、帯同審判で行う。また必ず有資格者であること。主審は3級レフリーが望ましい。なお主審を行う可能性がある人は、自チームの練習試合等で主審のスキルアップを図っておくこと。